

2026 年 9 月 18 日
古河機械金属株式会社

産業機械部門：SC プレミアムベルコン[®]が令和 7 年度 ダム工学会技術開発賞を受賞 ～急傾斜地での連続大量コンクリート搬送を実現～

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、産業機械部門を担う古河産機システムズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岩間 和義）は、清水建設株式会社（本社：東京都中央区、社長：新村 達也）と共同開発した『SC プレミアムベルコン[®]』について、このたび、令和 7 年度ダム工学会技術開発賞を共同受賞しました。

『SC プレミアムベルコン[®]』は、急傾斜におけるダム堤体打設用コンクリートの運搬設備です。従来、急傾斜でのコンクリート搬送は固定式のケーブルクレーンを使用するのが一般的でしたが、『SC プレミアムベルコン[®]』の採用により、コンクリートを材料分離させることなく急傾斜での連続大量搬送が可能となりました。コンクリート打設の効率化と工期の大幅な短縮への貢献が評価され、今回の受賞に至りました。

古河産機システムズは、今後も、建設現場における搬送課題の解決に向けて、国土強靱化や防災・減災に貢献する搬送技術の開発・提案を推進していきます。



足羽川ダム本体建設工事に設置された SC プレミアムベルコン[®]



搬送イメージ図

『SC プレミアムベルコン[®]』について

『SC プレミアムベルコン[®]』は、通常の平ベルトコンベヤと異なり、土砂などの搬送物をコンベヤベルトで袋状に包み込み、モノレールのように吊り下げて搬送するため、荷こぼれや粉じん、騒音などを抑制し、搬送物を落とさず静かに運ぶことができます。また、従来の平ベルトコンベヤは方向や、搬送角度を変える際に乗り継ぎ部が必要でしたが、乗り継ぎ部を設置することなく搬送ラインの方向を自由に変えることができるので、現場環境に合わせた最適な搬送ラインを省スペースで設置することが可能です。近年、ダンプトラックに代わる新たな土砂搬送方法として注目を集めています。

■ 関連情報

ニュースリリース「産業機械部門：ダム建設工事のコンクリート運搬設備としてベルトコンベヤを納入」（2025 年 2 月 5 日）

https://www.furukawakk.co.jp/info/2025/20250205__sicon_1.html

ダム工学会技術開発賞について

ダム工学会技術開発賞は、ダムの調査、試験、設計、施工または維持管理等において、創意工夫に富む技術を開発、実用化し、ダム技術の発展に著しい貢献をなしたと認められた際に授与される賞です。今回は、技術開発件名「新しいダムコンクリート運搬設備の開発と実装」が評価され、ダム工学会技術開発賞を受賞しました。

■ 関連情報

ダム工学会【学会賞選考委員会】当年度受賞者一覧

[http://www.jsde.jp/gakkaishou/shou_inro\(R7\).html](http://www.jsde.jp/gakkaishou/shou_inro(R7).html)

【補足資料】

■ 会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 4 部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニツク部門、アーステクニカ部門）と素材事業 3 部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875 年（明治 8 年）8 月

設立：1918 年（大正 7 年）4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：〈連結〉2,883 人 〈単独〉207 人 [2026 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河産機システムズ株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：岩間 和義

事業内容：足尾銅山の鉱山機械修理技術をルーツに、現在はスラリーポンプ、汚泥ポンプ、破碎機、スクリーンのほか、鋼橋梁やベルトコンベヤ等の設計・製造・据付工事・運転管理を行っています。

設立：2004（平成 16）年 5 月

資本金：3 億円

従業員数：445 名[2026 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawa-sanki.co.jp/>